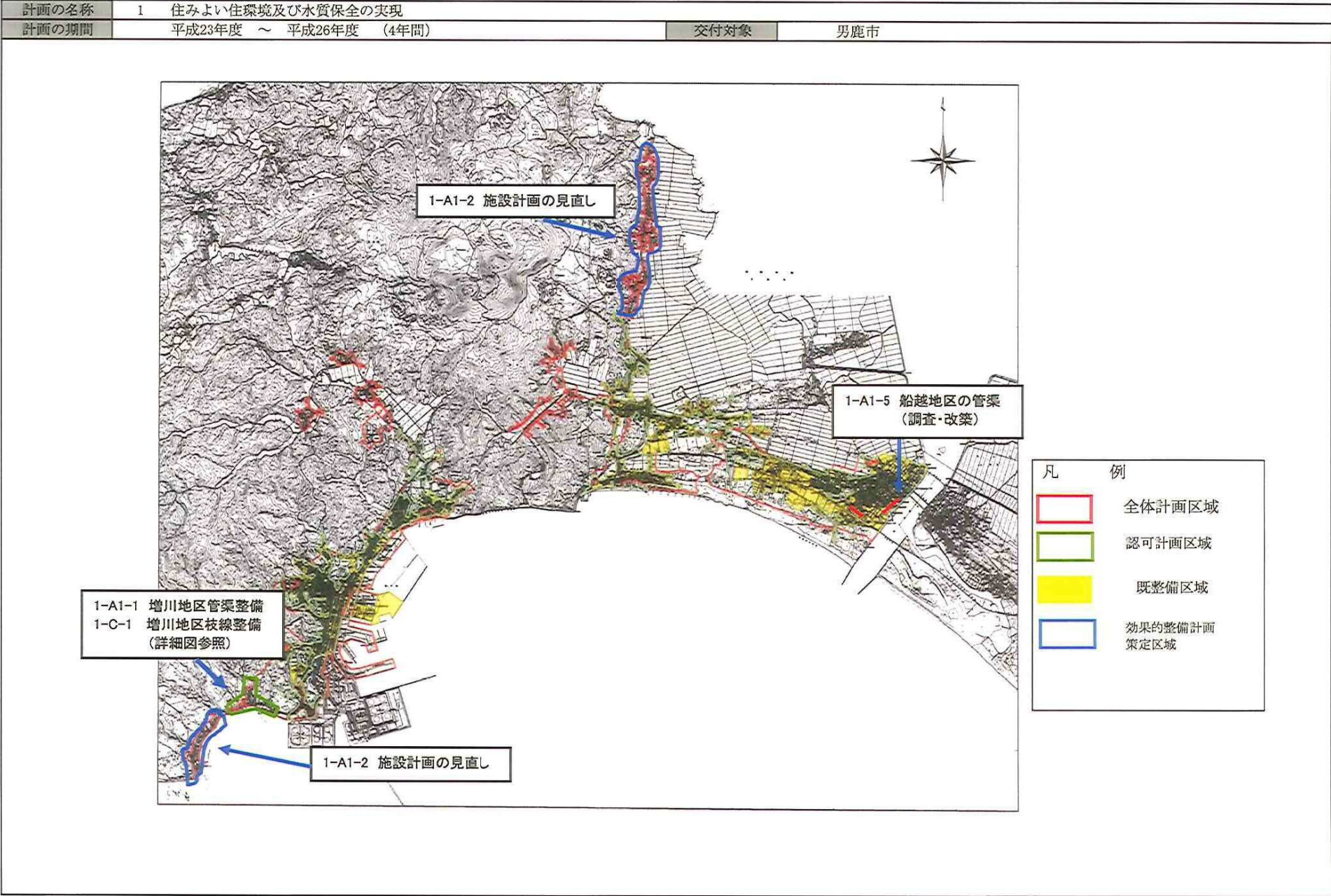


平成23年2月22日

計画の名称	1 住まいより住環境及び水質保全の実現																	
計画の期間	平成23年度 ～ 平成26年度（4年間）					交付対象	男鹿市											
計画の目標																		
男鹿市において、豪雨による市街地の浸水防止を図り、安全安心な住環境の構築を実現する。 生活排水処理構想に基づいて下水道の未普及対策を推進するとともに、下水道施設の計画的かつ効率的な管理をすることにより施設の長寿命化を図る。																		
計画の成果目標（定量的指標）																		
① 下水道による都市浸水対策達成率を70.6%(H23)から74.4%(H26)に向上させる。 ② 下水道処理人口普及率を57.2%(H23)から59.0%(H26)に向上させる。 ③ 老朽管を診断し、改築率を0.0%(H23)から50.0%(H26)に向上させライフサイクルコストの低減を図る。																		
定量的指標の定義及び算定式																		
										定量的指標の現況値及び目標値			備考					
										当初現況値 (H23当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H26末)						
①下水道による都市浸水対策達成率 浸水対策完了済み面積（ha）/浸水対策を実施すべき面積（ha）										70.6%	74.4%	74.4%						
②下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口（人）/総人口（人）										57.2%	58.3%	59.0%						
③老朽管改築率 老朽管改築延長（m）/老朽管延長（m）										0.0%	0.0%	50.0%						
全体事業費	合計 (A+B+C)	1,753	A	1,652	B	0	C	101	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)		5.8%							
交付対象事業																		
A 下水道事業																		
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）				全体事業費 (百万円)	備考		
												H23	H24	H25	H26			
A1 男鹿処理区分																		
1-A1-1	下水道	過疎	男鹿市	直接	-	汚水	新設	増川地区管渠整備	汚水管 φ=150mm L=1157m	男鹿市					162			
1-A1-2	下水道	過疎	男鹿市	直接	-	汚水	新設	施設計画の見直し	効果的事業計画策定	男鹿市					14			
1-A1-3	下水道	過疎	男鹿市	直接	-	雨水	新設	保量川排水区(開水路)	2000×1700 L=156m	男鹿市					256			
1-A1-4	下水道	過疎	男鹿市	直接	-	雨水	新設	船越第5排水区(雨水ポンプ場)	3.927m3/s 4基 水路工1式	男鹿市					526			
1-A1-5	下水道	過疎	男鹿市	直接	-	汚水	改築	船越地区の管渠（調査・改築）	長寿命化計画 管渠改築	男鹿市					55	長寿命化		
A2 若美処理区分																		
1-A2-1	下水道	過疎	男鹿市	直接	-	汚水	新設	土花地区管渠整備	汚水管 φ=150mm L=687m	男鹿市					113			
1-A2-2	下水道	過疎	男鹿市	直接	-	汚水	新設	福米沢地区管渠整備	汚水管 φ=150mm L=2970m	男鹿市					424			
1-A2-3	下水道	過疎	男鹿市	直接	-	汚水	新設	施設計画の見直し	効果的事業計画策定	男鹿市					1			
1-A2-4	下水道	過疎	男鹿市	直接	-	汚水	改築	角間崎地区の管渠（調査・改築）	長寿命化計画 管渠改築	男鹿市					101	長寿命化		
												合計				1,652		
B 関連社会資本整備事業																		
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）				全体事業費 (百万円)	備考			
												H23	H24	H25	H26			
												合計						
番号																備考		
C 効果促進事業																		
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）				全体事業費 (百万円)	備考			
												H23	H24	H25	H26			
1-C-1	下水道	過疎	男鹿市	直接	-	新設	増川地区枝線整備	面整備1.27ha	男鹿市					50				
1-C-2	下水道	過疎	男鹿市	直接	-	新設	土花地区枝線整備	面整備0.34ha	男鹿市					7				
1-C-3	下水道	過疎	男鹿市	直接	-	新設	福米沢地区枝線整備	面整備1.71ha	男鹿市					44				
												合計				101		

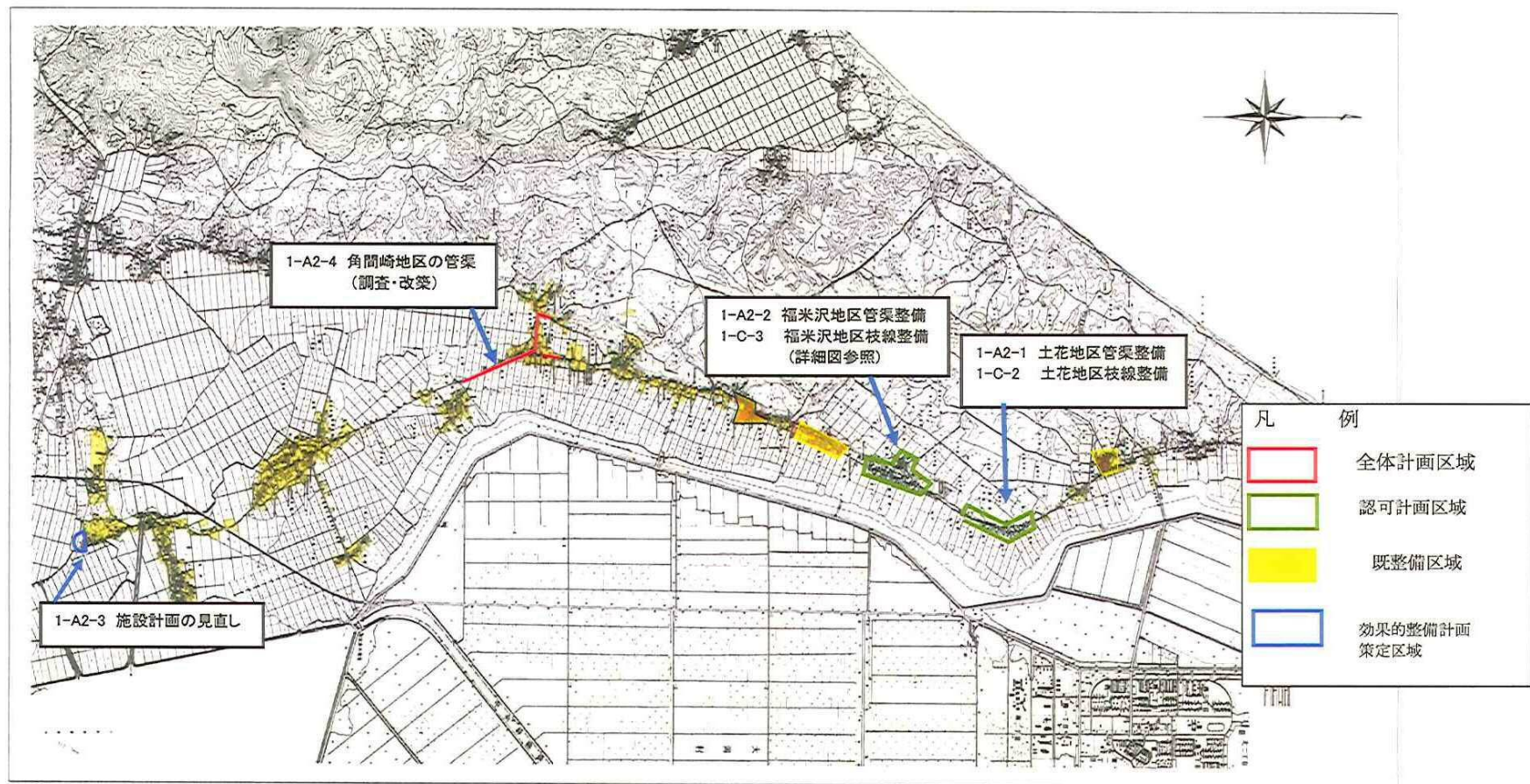
番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
1-C-1	基幹事業である増川地区管渠整備に接続する補助対象外の枝線整備を一体的に整備することにより、より効率のよい工事が行われるとともに普及率の向上につながる。	
1-C-2	基幹事業である土花地区管渠整備に接続する補助対象外の枝線整備を一体的に整備することにより、より効率のよい工事が行われるとともに普及率の向上につながる。	
1-C-3	基幹事業である稲米沢地区管渠整備に接続する補助対象外の枝線整備を一体的に整備することにより、より効率のよい工事が行われるとともに普及率の向上につながる。	

(参考図面) 水の安全・安心基盤整備

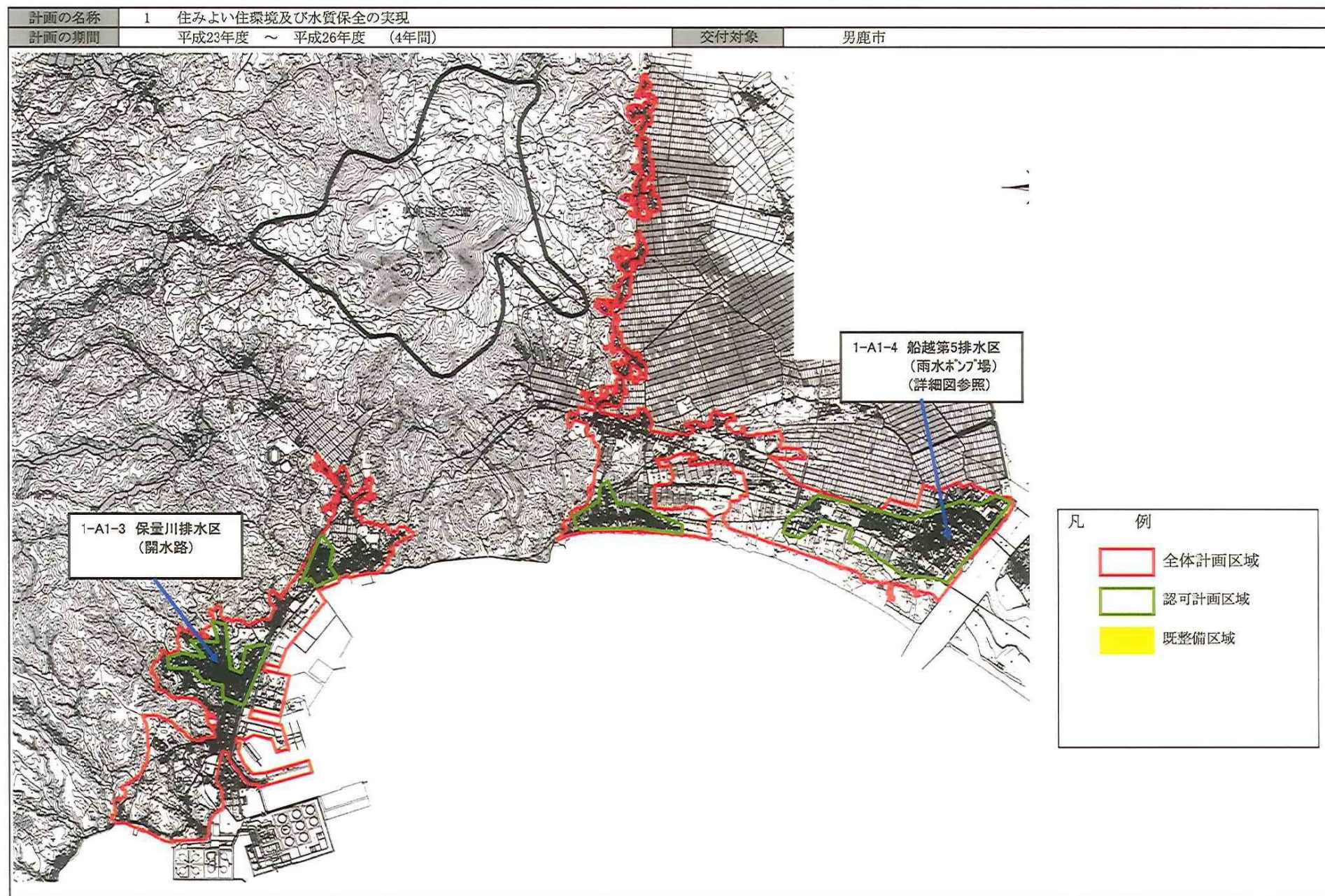


(参考図面) 水の安全・安心基盤整備

計画の名称	1 住みよい住環境及び水質保全の実現	交付対象	男鹿市
計画の期間	平成23年度 ～ 平成26年度 (4年間)		



(参考図面) 水の安全・安心基盤整備



社会資本整備総合交付金チェックシート

(下水道事業)

計画の名称: 住みよい住環境及び水質保全の実現 事業主体名: 男鹿市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①計画の目標が上位計画と適合している	○
②地域の課題を踏まえた目標が設定されている	○
③関連する各種事業制度の計画等と整合性が確保されている	—
II. 計画の効果・効率性	
①目標と指標・数値目標の整合性が確保されている	○
②指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている	○
③指標・数値目標がわかりやすいものとなっている	○
④指標・数値目標の根拠が整理されている	○
⑤効果促進事業は目標達成に資する内容である	○
III. 計画の実現可能性	
①全体事業費・要素事業の額が適切である	○
②関連する機関との調整が図られている	○
③交付期間中の計画管理(モニタリング・中間評価)を実施する予定である	○